

<b>科目名（英文表記）</b>	<b>経営組織Ⅱ（問題解決能力の開発）</b> (Business Organization Ⅱ)		
<b>科目区分</b>	基礎科目	<b>単位数</b>	2単位
<b>担当教員名</b>	林亜衣子（非常勤講師）	<b>ナンバリング</b>	MBA_C_BO 5221
<b>研究室番号</b>	なし	<b>研究室電話番号</b>	なし
<b>Eメール・アドレス</b>	aiko417sp@gmail.com		
<b>授業の内容および方法</b> : 次頁以降に記載			
<p><b>授業の目的：</b></p> <p>本授業は、基本科目「経営組織Ⅰ（組織行動のマネジメント）」の延長線上に位置づけられる基礎科目です。</p> <p>この授業を通して、履修者に身につけていただきたい知識や内容は、「経営組織Ⅰ（組織行動のマネジメント）」とは少し異なります。</p> <p>具体的には、組織行動に関する単なる理論や知識を獲得していただくだけでなく、実際に皆さんが勤務する会社や所属する各種組織において、実際に役に立つ技能やスキルを身に付けていただきたいということです。具体的には、以下に示した、技能やスキルです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① コミュニケーションの基礎的スキル</li> <li>② メンターとしての基礎的スキル</li> <li>③ 様々な業務で発生する問題を複数の担当者が関与するプロセスとして理解し、解決する能力</li> <li>④ 組織内で発生する各種の問題解決のための課題設定の能力</li> <li>⑤ 必要に応じて組織間の調整や理解促進のためのコミュニケーションを行う能力。</li> </ol>			
<p><b>使用教材</b></p> <p>資料は都度配布します。また、理解を深めるための参考図書についても適宜紹介します。</p>			
<p><b>成績評価の方法</b></p> <p>以下の評価項目とそれぞれへの案分割合に基づいて、成績評価を行います。</p> <p>出欠 : 10%</p> <p>授業中のエクササイズ・グループワークにおける貢献度 : 20%</p> <p>事後課題の検討・分析 : 30%</p> <p>最終課題 : 40%</p> <p>評価に不服のある場合は、担当教員あるいは教務委員長に申し出てください。</p>			
<p><b>履修上の注意事項</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 5時限以上欠席した場合は、成績が、自動的に“不可”となりますのでご注意ください。</li> <li>② 実際の授業では、当初予定した内容が変更される可能性もありますが、その場合は、事前に履修生に周知いたします。</li> <li>③ グループワークは常に積極的・協調的な態度で参加してください。</li> <li>④ やむをえず欠席あるいは遅刻せざるを得ない場合は、事前に担当教員か、あるいはサテライトの事務までご連絡ください。</li> </ol>			

## 授業の内容及び方法

モジュール1		オリエンテーションとコミュニケーションの基礎スキル（1）
事前準備	事前に配布する参考資料を精読していただきます。	
第1時限	オリエンテーションとコミュニケーションの基礎的スキル（TA）	
	<p>オリエンテーションとして本授業の進め方等について説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 各モジュールの内容</li> <li>② ホームワークと課題</li> <li>③ 授業中の課題、エクササイズとディスカッションの進め方</li> <li>④ 成績評価の方法</li> </ul> <p>オリエンテーション終了後、交流分析（TA：Transactional Analysis）に関するレクチャーを行い、交流分析に関する考え方や基本的な理論について理解していただきます。</p>	
第2時限	コミュニケーションの基礎的スキルのエクササイズ	
	グループに分かれて、交流分析に関するエクササイズと、各グループメンバーの気づきのシェアリング等を行います。	
復習	事後課題をレポートとして提出していただきます。	

モジュール2		コミュニケーションの基礎スキル（2）
事前準備	事前に配布する参考資料を精読していただきます。	
第3時限	コミュニケーションの基礎的スキル（NLP、BCB）	
	<p>NLP（Neuro Linguistic Programming）、BCB（Breaking Communication Barrier）に関するレクチャーを行い、NLPやBCBに関する考え方や基本的な理論について理解していただきます。BCBの6つの自我の実演と判断（赤い自我と青い自我）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 相補交流（赤と青）</li> <li>② ストローク（赤いストロークと青いストローク）</li> </ul>	
第4時限	交流分析に関するエクササイズ	
	グループに分かれて、NLPとBCBに関するエクササイズと、各グループメンバーの気づきのシェアリング等を行います。	
復習	事後課題をレポートとして提出していただきます。	

モジュール3		個を活かすチームワークの強化スキル
事前準備	事前に配布する参考資料を精読していただきます。	
第5時限	チームEQ、メンタリングに関するレクチャー	
	<p>チームEQ、メンタリングに関するレクチャーを行います。メンタリングに関する理解と、実際にメンタリングを行うための必要条件などを理解していただきます。</p> <p>① EQの強化</p> <p>② メンタリングとは</p> <p>③ メンタリングに対する誤解</p> <p>④ メンタリングを成功させる必要条件</p>	
第6時限	メンタリングに関するエクササイズ	
	モジュール1のコミュニケーションの基礎的なスキルなどを活用して、メンタリングを適切に行うためのエクササイズやグループディスカッションを行います。	
復習	事後課題をレポートとして提出していただきます。	

モジュール4		意思決定と問題解決能力の基礎スキル（1）
事前準備	事前に配布する参考資料を精読していただきます。	
第7時限	原因分析型思考、合理的意思決定に関するレクチャー	
	<p>現状業務や作業に内在する問題を解決するための考え方や手法に関するレクチャーを行います。論理思考（演繹法）の活用としての原因分析型思考（問題連関図の作成）について説明します。</p>	
第8時限	問題抽出、原因分析型思考に関するグループワーク	
	問題抽出、原因分析のフレームワークを活用するためのエクササイズやグループディスカッションを行っていただきます。	
復習	事後課題をレポートとして提出していただきます。	

モジュール5		意思決定と問題解決能力の基礎スキル（2）
事前準備	事前に配布する参考資料を精読していただきます。	
第9時限	論理思考、仮説思考、合理的意思決定に関するレクチャー	
	作業としての思考、思考作業における頭の使い方の違いとしての論理思考（演繹法、帰納法）、仮説思考、合理的意思決定について説明します。	
第10時限	問題点の抽出、課題の特定に関するグループワーク	
	ケースにおける企業の問題点と課題についてグループディスカッションを行います。	
復習	事後課題をレポートとして提出していただきます。	

モジュール6		組織調整の基礎スキル（1）
事前準備	事前に配布する参考資料を精読していただきます。	
第11時限	リーダーシップに関するレクチャー	
	リーダーシップに関するレクチャーを行います。 ① リーダーシップとは ② リーダーシップの諸理論と変遷 ③ リーダーシップの要件、技能	
第12時限	リーダーシップに関するグループワーク	
	DVD『プロフェッショナル～リゾート再生請負人、星野佳路の仕事～』を見て、グループディスカッションをしていただきます。	
復習	事後課題をレポートとして提出していただきます。	

モジュール7		組織調整の基礎スキル（動機付け）
事前準備	事前に配布する参考資料を精読していただきます。	
第13時限	動機づけに関するレクチャー	
	<p>動機づけに関するレクチャーを行います。</p> <p>① 動機づけとは</p> <p>② 動機づけ理論</p> <p>③ 動機づけの実践</p>	
第14時限	動機づけに関するグループワーク	
	DVD『プロフェッショナル～スタジオジブリ 鈴木敏夫の仕事～』を見て、グループディスカッションをしていただきます。	
復習	事後課題をレポートとして提出していただきます。	

モジュール8		モジュール1～7まとめ
事前準備	課題解決能力の開発の授業内容について確認、復習、疑問解決等をしてください。	
第15時限	まとめ	
	<p>本授業の内容に関するまとめを行います。</p> <p>最終モジュールでは、授業評価アンケートも行いますのでご協力ください。</p>	